

# 第60回中部電力市民スポーツ祭小学生の部ミニバスケットボール実施要項

- 1 開催日 ① 平成31年 1月20日(日) . . . . . 女子1回戦  
② 26日(土) . . . . . 女子2回戦  
③ 27日(日) . . . . . 男子1回戦  
④ 2月 2日(土) . . . . . 女子3・4回戦  
⑤ 3日(日) . . . . . 男子2・3回戦  
⑥ 9日(土) . . . . . 男女 準決勝・決勝  
※ あくまでも予定です。出場チーム数によって変更する場合があります。
- 2 場所 ① 東スポーツセンター (第1競技場)  
平田・中川・天白学校体育センター  
② 東・中村・天白スポーツセンター (第1競技場)  
平田・中川・天白学校体育センター  
③ 東・中村・天白スポーツセンター (第1競技場)  
平田・中川・天白学校体育センター  
④ 東・中村・天白スポーツセンター (第1競技場)  
平田・中川・天白学校体育センター  
⑤ 東・中村・天白スポーツセンター (第1競技場)  
平田・中川・天白学校体育センター  
⑥ 東・中村・天白スポーツセンター (第1競技場)
- 3 実施方法 男子・女子共、期限までに申込を済ませたチーム  
原則トーナメント方式(男女6ブロックずつに分けて実施予定)
- 4 参加資格 ア 参加できる者は、名古屋市内の小学校に在籍する小学生とする。  
イ 学校部活動で活動している小学生が参加する場合は、当該学校長の承認を必要とする。複数校のチームで参加する場合についても同様とする。  
ウ 学校部活動以外で参加する場合は、保護者の同意を必要とする。
- 5 監督会議 11月21日(水) 午後6時30分～ 名古屋市教育館講堂  
住 所 : 名古屋市中区錦三丁目16番6号  
※ 施設内駐車スペースはございません。
- 6 表彰 男女各ブロック 優勝・準優勝にメダル・賞状、3位(2チーム)に賞状を授与する。
- 7 申込方法、申込・問合せ先、申込期限  
所定の参加申込書(6-4)を名古屋市体育協会ホームページ(<http://www.nagoya-taikyo.or.jp/>)よりダウンロードをして、必要事項を記入のうえ、

〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町3番4号 牧野小学校内  
青山 英立 ☎ 052-451-2457

10月19日(金)【必着】までに申し込むこと。

※申し込みをされる際は、学校内の行事等をよく確認の上、大会運営に支障が出ないように協力ください。

- 主 催 市民スポーツ祭実行委員会  
(名古屋市・名古屋市小中学校体育連盟・公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会)
- 主 管 名古屋市バスケットボール協会
- 後 援 愛知県 愛知県教育委員会 (協)愛知県体育協会 愛知県高等学校体育連盟  
中日新聞社
- 協 力 名古屋市スポーツ推進委員連絡協議会
- 協 賛 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ

# 第60回中部電力市民スポーツ祭 小学生の部

## ミニバスケットボール大会要項

- 1 規 則 ○ 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。ただし、以下のローカル・ルールを適用する。
- 2 選手登録 ○ 1ゲームにつき、選手7～15名とする。ゲームに出場する選手はゲームごとに代えても構わないが、申し込みによってエントリーされた選手の中から選ぶこととする。  
※チームに所属するすべての選手をエントリーしても構いません。参加申込書に名前が書ききれない場合は、用紙を増し刷りして使用してください。
- 3 競技時間 ○ ゲームはハーフタイム5分をはさんだ前半・後半各12分ハーフとする。  
(1回戦だけは10分ハーフとする。)  
○ 各ハーフはインターバル1分をはさんだ6分ずつとする。各6分を第1、第2、第3、第4クォーターとよぶ。(1回戦は各クォーター5分とする。)  
○ 各クォーターはランニングタイムで、ファウルは時計を止める。  
**ただし、第4クォーターの残り1分のみ正式計時とする。**  
○ **最終日の決勝戦は正式計時とする。**  
○ **第1延長は3分間行う。第2延長は時間無制限で、2点先取のド・ブ・ス方式とする。**

クォーター	前 半			ハーフ	後 半			延 長			
	第1	インターバル	第2		第3	インターバル	第4	インターバル	第1	インターバル	第2
競技時間	6分	1分	6分	5分	6分	1分	6分	2分	3分	2分	時間無制限

- 4 出場・交代 ○ 選手は4クォーター連続して出場できない。  
○ 選手交代は第4クォーターのみタイムアウト時に交代することができる。  
○ やむをえず6名以内で試合を開始する場合は、練習試合とする。
- 5 コー ト ○ 会場が移動式ゴールの場合、エンド・ラインを95cm縮めて行う。会場が固定式ゴールの場合、フリー・スローのシュート位置はラインの60cm前とする。  
制限区域は、エンド・ラインと60cm前に出したフリー・スローラインで囲まれた区域とする。
- 6 ボー ル ○ 試合球は5号革ボール(各チーム試合球を用意する。)  
○ 高さ180cmからボールを落とし、最高点が120cm以上140cm以内にはずむようなボールを使用する。
- 7 チームファウル ○ 1チームが各クォーターにプレイヤー・ファウルを4回したあとは、その後に起こったそのチームのパーソナルファウルに対しては、相手チームに2個のフリースローが与えられる。延長時限は第4クォーターから通算してチーム・ファウルを数える。
- 8 タイムアウト ○ 1チームは各ハーフに1回ずつ1分間のタイム・アウトをとることができる。  
ゲームが延長になった場合には、延長ごとに両チームに1回ずつのタイム・アウトが認められる。
- 9 そ の 他 ○ ディフェンスの方法については、制限しない。  
○ 各試合のハーフタイムにおける次試合の練習はないが、試合間を8分とする。  
○ ユニフォームは濃淡2色を用意しておく。ただし、2色ないチームはゲームベストを用意する。  
○ 帯同審判は、ワリ・カッターを着用する。(ご臆できない方は貸し出します)  
○ 申し込みをされる際は、学校内の行事等をよくご確認の上、大会運営に支障が出ないようにご協力ください。